

基本目標Ⅱ 家庭生活や仕事、地域活動等における平等な参画とそれらが両立できる環境の整備口

重点課題4 仕事と育児・介護等とを両立するための環境の整備

施策の方向	No.	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数値	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
(1) 子育て支援の 整備・充実	5	特別保育（病後児保育） を実施する保育園の割合 〔私立保育園〕	病後児保育を実施する保 育園の割合	28％ (H22)	100%	50% (H25. 3)	50% (H26. 3)	→	・特別保育実施園数 (H25) 15園 (H24) 15園 ・私立保育園数 (H25) 30園 (H24) 30園 15園/30園=50%	児童育成 課
	6	子育て支援センターの登 録者割合	子育て支援センターを利用 する市内の全未就学児 童の登録者割合	67％ (H22)	100%	60.1% (H25. 3)	63. 8% (H26. 3)	↑	・算定方法 ①校下別児童数-保育園・幼稚 園入所児童数=未就園児数 ②高岡・福岡子育て支援セン ター登録者数/①（未就園児 数）×100＝登録者割合 ・H25年度 ①8, 805人-5, 290人=3, 515人 ②2, 241人/3, 515人×100 =63. 8%	児童育成 課
(1) 子育て支援の 整備・充実	7	平日の19時まで開設が可 能な体制を整えることが できる放課後児童育成ク ラブの数	平日19時まで開設可能な 放課後児童育成クラブの 数	3ク ラブ (H22)	27クラブ	7クラブ (H25. 3)	8クラブ (H26. 3)	↑	H25に実施した子育てに関す るアンケート調査の結果に基 づき、要望と実情とを比較し 乖離しているクラブから重点 的に、開設時間の延長や土曜 日の開設等の協議に取り組ん でいく。また、開設延長に伴 う指導員確保や費用等につい ても併せて検討していく。	児童育成 課
	8	放課後子ども教室の参加 者数	放課後子ども教室に参加 者数	延べ 24, 906人 (H22)	延べ 27, 900人	延べ 19, 938人 (H25. 3)	延べ 24, 481人 (H26. 3)	↑	平成24年度は運用制度の見 直しに伴い、大幅な減少を招 いたが、平成25年度は教室内 容の改編により復調傾向にあ る。	生涯学習 課
	9	市男性職員の育児休業取 得率	市の男性職員の育児休業 等取得者の割合	13% (H22)	25%	9% (H25. 3)	10% (H26. 3)	↑	男性職員の育児休業等の取 得促進について周知徹底を図 るとともに、取得手続や経済 的な支援等について情報提供 を行い、育児休業等を取得し やすい職場環境の整備を進め る。	人事課
	10	市の職員1人当たりの年 次有給休暇取得日数	市の職員の年次有給休暇 平均取得日数	6. 7日 (H22)	8. 0日	7. 3日 (H25. 3)	6. 8日 (H26. 3)	↓	職員が安心して有休休暇を 取得できるよう、事務処理に おける相互応援体制を整備す るとともに、取得しやすい職 場環境の整備に努める。 また、年休の取得に関する 計画表を活用し、子どもの行 事や地域活動、自己のスキル アップなどのための積極的な 取得に向けての職員の意識徹 底を図る。	人事課
	11	ワーク・ライフ・ balan ス推進事業所認定数	市内事業所で、ワーク・ ライフ・バランスを推進 する事業所を認定した数	7事業所 (H23) ※県制度	25事業所	6事業所	11事業所	↑	H24年度…6事業所 H25年度…5事業所 合計11事業所 関係機関を通じて、取組推 進のためのチラシを企業へ配 布し、意識啓発に努める。	男女平 等・共同 参画課
(3) 高齢者、障害 者への介護・自立 支援の整備・充実	12	介護予防事業の参加者数	介護予防事業の参加者数	延べ 49, 843人 (H22)	延べ 60, 000人	延べ 57, 273人 (H25. 3)	延べ 61, 481人 (H26. 3)	達成	住み慣れた地域で自立した 日常生活を営むことができ よう、介護予防の啓発活動の 強化を図る。	高齢介護 課
	13	高岡型地域福祉ネット ワークづくりの実施地区 数（見守り支援グループ の設置地区数含む）	高岡型地域福祉ネット ワークづくりの実施地区 数（見守り支援グループ の設置地区数含む）	一地区	27地区	3地区 (H25. 3)	9 地区 (H26. 3)	↑	高岡あつかり福祉ネット推進モ デル地区 H25年度9地区 定塚・成美・福岡・下関・木 津・川原・戸出・福田・国吉 H26年度15地区 定塚・成美・福岡・下関・木 津・川原・戸出・福田・国吉・ 二上・中田・能町・野村・二 塚・佐野	社会福祉 課

【参考指標】										
(1) 子育て支援の 整備・充実	18	心の教室相談員の人数		5人 (H22)	—	5人 (H25. 3)	5人 (H26. 3)		市と県教育委員会が連携し、 教育相談体制の充実を図って いる。	学校教育 課
	19	〔県教委〕 スクールカウンセラー配置校		21校 (H22)	—	21校 (H25. 3)	21校 (H26. 3)		市と県教育委員会が連携し、 教育相談体制の充実を図って いる。	学校教育 課
	20	〔県教委〕 スクールカウンセリング指導員配置校		5校 (H22)	—	5校 (H25. 3)	5校 (H26. 3)		市と県教育委員会が連携し、 教育相談体制の充実を図って いる。	学校教育 課
	21	〔県教委〕 子どもと親の相談員配置校		3校 (H22)	—	3校 (H25. 3)	3校 (H26. 3)		市と県教育委員会が連携し、 教育相談体制の充実を図って いる。	学校教育 課
	22	〔県教委〕 スクールソーシャルワーカー配置校		3校 (H22)	—	3校 (H25. 3)	3校 (H26. 3)		市と県教育委員会が連携し、 教育相談体制の充実を図って いる。	学校教育 課
	23	年間超過勤務時間が360時間以上の職員		63人 (H22)	—	86人 (H25. 3)	77人 (H26. 3)			人事課

重点課題5 家庭・地域活動における男女の相互協力の推進

施策の方向	No.	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数値	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
・ 男女の共同意 識の促進	14	絆メンプロジェクト（男 性への意識啓発）の実施 事業数（累計）	絆メンプロジェクト（男 性への意識啓発）の実施 事業数（累計）	1 事業 (H22)	5 事業	2 事業 (H25. 3)	5 事業 (H26. 3)	達成	H24年度… 2 事業 H25年度… 3 事業 累計 5 事業 男性を対象とした家事・育 児・介護等に関する講座・イ ベントを開催し、男性の参画 意識の啓発を図る。	男女平 等・共同 参画課
	15	パパとママの育児講座へ の夫婦での参加率	パパとママの育児講座へ の夫婦での参加率	95. 2% (H22)	100%	95. 9% (H25. 3)	97. 0 % (H26. 3)	↑	夫婦が協力して育児を行う よう、妊娠中から意識啓発を 図るよう、夫婦揃って育児講 座等に参加するよう周知に努 める。	健康増進 課

【参考指標】										
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

・ 男女の共同意識の促進	24	夫は家事や育児に協力してくれていると思う妻の割合	92. 8% (H22)	—	93. 4% (H25. 3)	92. 2% (H26. 3)	※1歳半検診時にアンケート調査実施	健康増進課
--------------	----	--------------------------	-----------------	---	--------------------	--------------------	-------------------	-------

重点課題6 国際化社会における理解と交流

施策の方向	No.	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数値	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
(1) 地域における 在住外国人との共生	16	外国語版ホームページへの アクセス数	外国語版ホームページへの アクセス数	16,686回 (H22)	20,000回	13,225回 (H25.3)	—	—		都市経営課国際交流室
	17	通訳・ホームステイ等の ボランティアの登録者数	通訳・ホームステイ等の ボランティアの登録者数	90人 (H22)	100人	104人 (H25.3)	98人 (H26.3)	↓	ホストファミリーボランティアが減少傾向にある。引き続き登録への働きかけを図っていく。	都市経営課国際交流室
	18	国際交流フェスタの参加者数	国際交流フェスタの参加者数	1,230人 (H22)	1,400人	750人 (H24)	1,000人 (H25)	↑	企画内容の充実を図り外国人を含む参加者の増加を図る。	都市経営課国際交流室

基本目標Ⅲ 男女が個人として尊重され、能力が発揮できる環境の整備

重点課題7 仕事の場における男女の共同参画の推進

施策の方向	No.	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数値	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
(1) 雇用の場における男女平等の視点の推進	19	関係機関との連携による男女の雇用機会の均等などに関するセミナーの開催（累計）	関係機関との連携による男女の雇用機会の均等などに関するセミナーの開催	0回 (H22)	10回	2回 (H25.3)	4回 (H26.3)	↑	平成24年度…2回 平成25年度…2回 累計4回 男女平等機会均等法に沿った雇用管理や女性の能力発揮のための積極的な取組、仕事と生活の両立に配慮した職場環境整備などに関するセミナー等を開催し、働きやすい職場環境づくりに寄与する。	商業雇用課、男女平等・共同参画課

【参考指標】										
(1) 雇用の場における男女平等の視点の推進	25	市保育職における男性職員人数		3人 (H23.3)	—	6人 (H25.3)	7人 (H26.3)			人事課
	26	市看護職における男性職員人数		19人 (H23.3)	—	20人 (H25.3)	23人 (H26.3)			人事課
	27	市土木・建築等技術職における女性職員人数		5人 (H23.3)	—	8人 (H25.3)	9人 (H26.3)			人事課

重点課題9 あらゆる暴力的行為や虐待の根絶

施策の方向	No.	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数値	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
(1) 配偶者等からの暴力(ドメスティック・バイオレンス)の防止	20	DV防止に関する講座の参加者数	DV防止に関する講座の参加者数	20人 (H22)	30人	80人 (H25.3)	83人 (H26.3)	達成	相談体制の充実を図りながら、DVやその被害についての理解を深めるため講座を開催し、参加促進と防止啓発を図る。	男女平等・共同参画課
	21	地域での支援者と対象とした出前講座の実施回数（累計）	民生委員・児童委員など地域での支援者と対象とした出前講座の実施回数	0回 (H22)	10回	11回 (H25.3)	11回 (H26.3)	達成	H24年度…11回 H25年度… 0回 累計11回 DV予防啓発などを図るため、出前講座の周知・PRを行うとともに、関係団体との連携による開催に努める。	男女平等・共同参画課

【参考指標】										
(1) 配偶者等からの暴力(ドメスティック・バイオレンス)の防止	28	市男女平等推進センターDV相談件数		延べ1,157件 (H22)	—	延べ1,911件 (H25.3)	延べ1,762件 (H26.3)			男女平等・共同参画課
(2) 子どもや高齢者等の虐待の防止	29	児童虐待相談件数		延べ118件 (H22)	—	延べ149件 (H25.3)	延べ194件 (H26.3)			児童育成課
	30	高齢者虐待相談件数		延べ41件 (H22)	—	延べ44件 (H25.3)	延べ53件 (H26.3)			高齢介護課
	31	子どもがいる暮らしが楽しいと感じる母親の割合		93.2% (H22)	—	99.6% (H25.3)	99.6% (H26.3)		※3か月児健康診査時にアンケート調査実施	健康増進課

基本目標Ⅳ 男女の健康の確保

重点課題10 男女の生涯を通じた健康支援

施策の方向	No.	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数値	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
(1) 健康管理・保持増進のための支援	22	子宮がん検診の受診率	子宮がん検診の受診率	25.8% (H22)	30.0%	26.0% (H25.3)	26.2% (H26.3)	↑	女性が健やかに社会参加できるよう女性特有のがん検診の受診率向上を目指す。	健康増進課
	23	乳がん検診の受診率	乳がん検診の受診率	35.7% (H22)	38.0%	30.2% (H25.3)	26.1% (H26.3)	↓	同上	健康増進課
	24	健康づくり活動への参加者数	食育活動など健康づくり活動への年間の参加者数	延べ66,450人 (H22)	延べ100,000人	延べ76,319人 (H25.3)	延べ86,229人 (H26.3)	↑	男女が共に参加する健康づくり活動の充実を行うことにより、青壮年期から70歳代まで働く世代人口にあたる約10万人を目指す。	健康増進課
	25	体育施設の利用者数	体育施設の年間の利用者数	延べ708,011人 (H22)	延べ750,000人	延べ750,501人 (H25.3)	延べ729,632人 (H26.3)	↓	施設の利用促進に向けたPRや全国大会や合宿の誘致等に努める。	体育保健課
	26	スポーツ教室の参加者数	スポーツ教室の年間の参加者数	延べ49,610人 (H22)	延べ52,000人	延べ50,483人 (H25.3)	延べ48,050人 (H26.3)	↓	市体育協会や関係スポーツ団体と連携しながら、市民ニーズに対応したスポーツ教室の拡充に努める。	体育保健課
(2) 妊娠・出産等に関する健康支援	27	パパとママの育児講座への夫婦での参加率（再掲）	パパとママの育児講座への夫婦での参加の割合	95.2% (H22)	100%	95.9% (H25.3)	97.0 % (H26.3)	↑	夫婦が協力して育児を行うよう、妊娠中から意識啓発を図るよう、夫婦揃って育児講座等に参加するよう周知に努める。	健康増進課

【参考指標】									
(1) 健康管理・保持促進のための支援	32	特定健康診査の実施	47.8% (H22)	—	46.4% (H25.3)	48.9% (H26.3)			保険年金課、健康増進課
(2) 妊娠・出産等に関する健康支援	33	妊産婦医療費助成受給者数	延べ 144人 (H22)	—	延べ 143人 (H25.3)	延べ 122人 (H26.3)			児童育成課
	34	不妊治療費助成交付件数	延べ 168件 (H22)	—	延べ 251件 (H25.3)	延べ 377件 (H26.3)			児童育成課

基本目標Ⅴ 計画の総合的な推進

重点課題11 プランの有機的な推進

施策の方向	No.	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数値	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
(1)男女平等・共同参画の理解・促進	28	男女平等E X P O高岡参加者数	毎年11月に開催する、男女平等E X P O高岡の参加者数	151人 (H22)	200人	136人 (H24)	106人 (H25)	↓	例年ウイング・ウイング祭開催中に実施しており、生涯学習団体の関係者、市民も参加しやすい内容の検討を行う。	男女平等・共同参画課
	29	男女平等推進センターの利用者数	男女平等推進センターの年間利用者数	延べ 11,478人 (H22)	延べ 12,000人	延べ 11,811人 (H25.3)	延べ 11,684人 (H26.3)	↓	センターの周知・PRを図る。	男女平等・共同参画課
	30	男女平等推進センター講座における男性参加率	男女平等推進センター講座における年間の男性参加率	22.7% (H22)	30.0%	25.3% (H25.3)	22.3% (H26.3)	↓	男性にも気軽に参加できる講座の内容を検討するとともに、より一層の周知・PRに努める。	男女平等・共同参画課
【参考指標】										
(1) 男女平等・共同参画の理解・促進	35	センター登録活動団体数		51団体 (H22)	—	47団体 (H25.3)	47団体 (H25.3)			男女平等・共同参画課